

# 平成 30 年度 学校関係者評価報告書

評価対象期間            自：平成 29 年 4 月 1 日  
                                 至：平成 30 年 3 月 31 日

評価日                      平成 30 年 10 月 4 日

平成 30 年 10 月 25 日



学校法人 窪田学園

**窪田理容美容専門学校**

## 目 次

I	学校関係者評価の概要と実施状況	2
1.	学校関係者評価の基本方針	2
2.	学校関係者評価委員名簿	3
3.	学校関係者評価の実施状況	3
4.	学校関係者評価の評価方法	4
II	学校関係者評価委員会 評価報告書	5
	総評	6
1.	平成 29 年度に定めた重点的に取り組む必要がある目標・計画	7
2.	評価項目の達成及び取組状況	7
基準 1	教育理念・目的・育成人物像等	7
基準 2	学校運営	7
基準 3	教育活動	8
基準 4	教育成果	8
基準 5	学生支援	8
基準 6	教育環境	9
基準 7	学生の募集と受入れ	9
基準 8	財務	9
基準 9	法令等の遵守	10
基準 10	社会貢献	10
基準 11	国際交流	10
	総合評価 (各委員コメント)	11
III	学校関係者評価委員会議事録	12

# I. 学校関係者評価の概要及び実施状況

## 1. 学校関係者評価の基本方針

### (1)基本方針

窪田理容美容専門学校における学校関係者評価は「専修学校における学校評価ガイドライン」に基づいて行う事を方針とし、実施および公表については「窪田理容美容専門学校評価実施規程」に則って実施される。

### (2)目的

窪田理容美容専門学校における学校関係者評価の目的は以下の通りである。

- ①自己点検評価の結果を学校関係者により評価し、自己点検評価の客観性・透明性を高める。
- ②学校関係者（卒業生、関係業界・団体、保護者、地域企業など）らとの連携を図り、意見を聴取し、学校運営改善を努める。

### (3)実施

窪田理容美容専門学校における学校関係者委員会は以下のように年2回実施される。

- ①第1回目(9月実施)の委員会は主に、前年度の実績を評価した自己点検評価の報告を行い、委員会にて評価を実施する。また各学科の教育課程編成委員会で検討された内容についても報告する。
- ②第2回目(3月実施)の委員会は主に、1回目で評価・意見に基づき、その内容を反映させた取組み・実績を報告する。また各学科の教育課程編成委員会で検討された内容や次年度以降の重点的に取り組む目標・計画を報告する。

## 2. 学校関係者評価委員名簿

窪田理容美容専門学校の学校関係者評価委員は以下の通りである。

	氏名	所属	役職
卒業生	大平 正司	理容室 ZANGIRI	代表
関係企業・団体	五十嵐 義昭	日本ヘアデザイン協会(NHDK)	理事
関係企業・団体	坂本 輝雄	有限会社プラテ	代表取締役
在校生保護者	船木 美弥子	保護者代表	

### 3. 学校関係者評価委員会の実施状況

#### 1 学校関係者委員会実施日時・場所

日時：平成30年10月4日（木） 15：00～17：00

場所：窪田理容美容専門学校 4階会議室

#### 2 学校関係者評価委員会 進行状況

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| (1) 開会（挨拶、配布資料確認）       | 15：00       |
| (2) 出席者紹介（評価委員、窪田学園教職員） | 15：00～15：15 |
| (3) 理事長・校長挨拶            | 15：15～15：25 |
| (4) 自己点検評価結果の解説及びその評価   | 15：30～17：00 |
| ①重点的取り組み項目（評価判定）        |             |
| ②教育理念・目的・育成人物像等（評価判定）   |             |
| ③学校運営（評価判定）             |             |
| ④教育活動（評価判定）             |             |
| ⑤教育成果（評価判定）             |             |
| ⑥学生支援（評価判定）             |             |
| ⑦教育環境（評価判定）             |             |
| ⑧学生の募集と受け入れ（評価判定）       |             |
| ⑨財務（評価判定）               |             |
| ⑩法令等の遵守（評価判定）           |             |
| ⑪社会貢献（評価判定）             |             |
| ⑫国際交流（評価判定）             |             |
| 各項目の前回評価後の取り組み説明        |             |
| (5) 質疑応答・意見交換           |             |
| (6) 閉会                  |             |

#### 4. 学校関係者評価の評価方法

本学園の自己点検・自己点検評価を重点的に取組む項目及び、11分類59項目、併せて62項目についての自己点検評価の結果を1段階から4段階の4段階評価で評価を行い、自己点検報告書にまとめる。

学校関係者委員が行う学校関係者評価は自己点検評価報告書の評価について「適切」、「不適切」の2択で評価を実施する。各項目については当日に取組みや目標及び計画についての説明を自己点検評価委員から受け、総合的に判断する。評価報告書に記載されている「総合評価結果」については、各基準の項目の平均値ではなく、各学校関係者評価委員の評価を反映させた評価結果としている。

## Ⅱ. 学校関係者評価委員会 評価結果報告書

### 総評

今年度の窪田理容美容専門学校の自己点検評価結果を拝見し、学校全体の取組みや目標などが記載されており、評価項目も隔々まで行き届いたものだと考えます。窪田理容美容専門学校は68年という理美容学校でも長い歴史を持ち、業界に多くの卒業生を輩出している学校ですが、今回、学校関係者評価委員会に参加して、我々、各業界や立場の異なる学校関係者評価委員の立場として評価やご意見を述べさせて頂きました。

全体的な評価としましては至って適正な学校運営・活動を実施している学校だという結論を再認識致しました。前年度に挙げられた目標や計画を全てという訳には参りませんが、着実に推し進められており、安心致しました。劇的な変化ではなく、確実に一歩ずつ前進している姿に好感が持てる次第です。まだ進捗状況としては未達成のものや計画段階にある項目もございますが、窪田理容美容専門学校が理美容業界にとって、社会的責任を果たそうという姿勢は評価に値すると考えます。

本評価委員会の形式も毎回変化するのも、改善努力を行おうとしている現われだと感じ、今後も窪田理容美容専門学校と各関連業界および、卒業生や保護者など多くの関係者と連携を取り、様々な取組みを実施し、素晴らしい学校と言われる学校づくりに期待致しております。

窪田理容美容専門学校  
学校関係者評価委員会一同

## 1. 平成 29 年度に定めた重点的に取り組む必要がある目標・計画

### 重点項目 1 職業実践専門課程に係る取り組み

総合評価結果 ④	適切	4 人	不適切	0 人
----------	----	-----	-----	-----

#### 委員コメント欄

- ・時代の流れに合わせた科目と企業との連携で教育の質と人材育成は出来ていると思う。
- ・教員は窪田学園の向かう方向を理解し、日々技術の革新に目を向け、生徒に向けた教育を実施すべきである。
- ・計画的に目標に向けて取り組み、実績としている。

### 重点項目 2 法改正を念頭に入れた各学科のカリキュラム構成変更及び新国家試験への取り組み

総合評価結果 ④	適切	4 人	不適切	0 人
----------	----	-----	-----	-----

#### 委員コメント欄

- ・美容を取り巻く環境の変化と法律に対応した先読みで、十分に取り組みは出来ている。
- ・カリキュラムは適切に改正実施出来る様に。
- ・時代のニーズや法改正によく対応できている。

### 重点項目 3 教職員の研修および人員確保への取り組み

総合評価結果 ③	適切	4 人	不適切	0 人
----------	----	-----	-----	-----

#### 委員コメント欄

- ・積極的な人材確保に対して、教育やスキルアップの研修などを実施、古い体質からの脱却の過渡期になっていると思う。稼働していると思う。
- ・教職員各自の自主性も尊重して、両面にて運営する事が望ましい。
- ・教員の方々が若くなったので、技術面でのレベル向上を考えたい。

## 2. 評価項目の達成及び取組状況

### 基準1 教育理念・目的・育成人物像等

総合評価結果 ④	適切	4人	不適切	0人
----------	----	----	-----	----

#### 委員コメント欄

・理念などの基本的な変えない部分のすり込みは、継続的に出来ており十分。特に保護者への理解を求める活動や説明会の実施は素晴らしいと思います。

・何人も一芸に飛び出た才能を見出して伸ばしてやる教育も必要では。

・永い伝統に裏付けられた教育理念は盤石のものである。

### 基準2 学校運営

総合評価結果 ④	適切	4人	不適切	0人
----------	----	----	-----	----

#### 委員コメント欄

・変化・改革・整備・実施は連動するものではないが、時代の流れに対応しながら進んでいることは明確に理解できる様になっている。

・教職員をもう少し少人数でミーティングし(5~7人)、それを課長、職員会、教員会でまとめ、理事会に取り上げて決定すべき所がある。

・システムに沿って良く運営されている。

### 基準3 教育活動

総合評価結果 ④	適切	4人	不適切	0人
----------	----	----	-----	----

#### 委員コメント欄

・学生への対応は十分出来ていると思う。教員・教育者への対応(研修・教育)は年々やりにくくなって来ているが、実施出来ているところは評価に値する。

・進級と共に増々就業も早くなると思う。一年生で告知・周知してもらおう事が大切な時期が来ると思う。

・教育理念に基きながら、時代のニーズに沿った教育は評価される。



## 基準4 教育成果

総合評価結果 ③	適切	4人	不適切	0人
----------	----	----	-----	----

## 委員コメント欄

・在学生の活動は十分。卒業後のキャリア・離職者への声かけや対応する姿勢や行動に学校の未来を感じる。すばらしい取り組み。

・就職先への説明として、個人（生徒）の問題点があった場合は必要な部分は（非公開にて）不利にならない程度で就職先に通知してほしい。出欠等、控えめ・声が小さい・消極的等。

・多岐にわたる資格取得者を輩出していることは、その道筋が整備されていることで高く評価できる。

## 基準5 学生支援

総合評価結果 ④	適切	4人	不適切	0人
----------	----	----	-----	----

## 委員コメント欄

・時代と共に特に金銭面での支援を求める声が多く、それに適した体制は出来ていると思う。さらなる取り組みへの対応も進んでいるので良いと思います。

・取り組みがとても良く思います。

・理美容資格取得者の再雇用支援も積極的に取り組んではいかがでしょうか。

## 基準6 教育環境

総合評価結果 ④	適切	4人	不適切	0人
----------	----	----	-----	----

## 委員コメント欄

・インターンシップの整備・協力体制も進んでいて、教育体制と環境も評価に値する状態は出来てきていると思います。

・インターンシップの成果に期待致します。

・校外実習として学校が店舗を持って運営するという場があっても良いのではないかと。

## 基準7 学生の募集と受入れ

総合評価結果 ④	適切	4人	不適切	0人
----------	----	----	-----	----

## 委員コメント欄

・交通機関の変化に伴い高速バスなど（新宿バスタ）地方とのつながりの変化を見極め募集や学校訪問（高校）を対応出来ると良いと思う。SNSで卒業生を紹介することは良いこと！地方学校とのつながりは未来を感じる。

・資料請求の（ホームページ）スイッチをもう少し大きく初めにおいた方が良いと存じます。

・学生募集の一環として卒業生のHPに学校のリンクを貼ってもらうのはどうでしょう。

## 基準8 財務

総合評価結果 ④	適切	4人	不適切	0人
----------	----	----	-----	----

## 委員コメント欄

・安定に一定評価。

・財務の審査と監査があると思いますが、監査は次のステップへの提言をしてくれる会社かどうかが必要です。

・学生数の減少に対応することが必須になると思います。

## 基準9 法令等の遵守

総合評価結果 ④	適切	4人	不適切	0人
----------	----	----	-----	----

## 委員コメント欄

・適切な対応と運営がされていると思う。

・学校側及び理事会にて決定し良き方向だと思います。

・自己点検評価がマンネリズムにならないよう運営されたし。

## 基準 10 社会貢献

総合評価結果 ④	適切	4人	不適切	0人
----------	----	----	-----	----

## 委員コメント欄

- ・特に地域貢献活動は出来ている。ボランティア活動も出来ていると思う。
- ・なかなか良く出来ていると思います。
- ・実際のボランティア活動を通してボランティアの精神を学ぶことが社会人として必要なことです。

## 基準 11 国際交流

総合評価結果 ③	適切	4人	不適切	0人
----------	----	----	-----	----

## 委員コメント欄

- ・取り組み実施はされている。少しずつ進んでいると感じる。
- ・海外での研修や生徒の受け入れ、生徒が増々多く入学してほしいものです。言葉の問題も発生しますね。
- ・日本の伝統文化の伝承は国際交流の礎になると思います。

## 総合評価（各委員のコメント）

坂本 輝雄 委員

本年度実施に至ったダブルライセンスは、全国に先駆けて行ったこと。他校では難しいことで進みにくい案件をクリア出来たことはすばらしいこと。先見が実を結んだことは最高評価に値すると思います。

大平 正司 委員

増々AIやパソコンの使用が多くなると思います。スマホは皆使いますが、事務的な使用がまだまだ足りない感があります。世の中の仕組みでの使用価値を教育でもう少し突っ込んでやったら良いと存じます。学校としての希望は生徒が増えてくれる事をせつに思います。

五十嵐 義昭 委員

毎年問題提起をし、改善されていることは素晴らしいことです。それが更に業界に優秀な人材を輩出することにつながるようにして下さい。

船木 美弥子 委員

学校運営におかれまして、特に問題ないかと存じます。

### Ⅲ 学校関係者評価委員会議事録

平成 30 年 10 月 4 日

#### 平成 30 年度 第 1 回 学校関係者評価委員会議事録

1. 日 時 : 平成 30 年 10 月 4 日(木) 15 : 00～17 : 00

2. 場 所 : 窪田理容美容専門学校 4 階会議室

3. 出席者委員 :

(1) 学校関係者委員

氏 名	所 属	役 職
大平正司	理容室 ZANGIRI	代表取締役
五十嵐 義昭	日本ヘアデザイン協会(NHDK)	理事
坂本 輝雄	有限会社プラテ	代表取締役
船木 美弥子	在校生保護者	

(2) 学校教職員

氏 名	役 職
窪田 多美子	理事長
中村 雅江	校長
齊藤 昌利	教務課長
岡田 究	広報渉外課長
星野 愛子	美容学科長
小笠原 努	理容学科長
岡田 栄子	テクニカルスタイリスト科学科長
窪田 崇	事務長

4. 進行状況

- |                         |                 |
|-------------------------|-----------------|
| (1) 開会（挨拶、配布資料確認）       | 15 : 00         |
| (2) 出席者紹介（評価委員、窪田学園教職員） | 15 : 00～15 : 10 |
| (3) 理事長・校長挨拶            | 15 : 10～15 : 20 |
| (4) 自己点検評価結果の解説及びその評価   | 15 : 25～16 : 45 |
| ①重点的取り組み項目（評価判定）        |                 |
| ②教育理念・目的・育成人物像等（評価判定）   |                 |

- ③学校運営（評価判定）
- ④教育活動（評価判定）
- ⑤教育成果（評価判定）
- ⑥学生支援（評価判定）
- ⑦教育環境（評価判定）
- ⑧学生の募集と受け入れ（評価判定）
- ⑨財務（評価判定）
- ⑩法令等の遵守（評価判定）
- ⑪社会貢献（評価判定）
- ⑫国際交流（評価判定）

(5) 質疑応答・意見交換 16 : 45

(6) 閉会 17 : 00

平成 31 年 3 月 28 日

**平成 30 年度 第 2 回  
学校関係者評価委員会議事録**

1. 日 時 : 平成 31 年 3 月 28 日(木) 15 : 00～17 : 00

2. 場 所 : 窪田理容美容専門学校 4 階会議室

3. 出席者委員 :

## (1) 学校関係者委員

氏 名	所 属	役 職
大平正司	理容室 ZANGIRI	代表取締役
五十嵐 義昭	日本ヘアデザイン協会(NHDK)	理事
坂本 輝雄	有限会社プラテ	代表取締役
船木 美弥子	在校生保護者	

## (2) 学校教職員

氏 名	役 職
窪田 多美子	理事長
中村 雅江	校長
齊藤 昌利	教務課長
岡田 究	広報渉外課長
星野 愛子	美容学科長
小笠原 努	理容学科長
岡田 栄子	テクニカルスタイリスト科学科長
窪田 崇	事務長

## 4. 進行状況

- |                                |                 |
|--------------------------------|-----------------|
| (1) 開会（挨拶、配布資料確認）              | 15 : 00         |
| (2) 出席者紹介（評価委員、窪田学園教職員）        | 15 : 00～15 : 10 |
| (3) 理事長・校長挨拶                   | 15 : 10～15 : 20 |
| (4) 第 1 回の学校関係者評価報告書を受けての取組み説明 | 15 : 25～16 : 45 |
| ①重点的取り組み項目（評価判定）               |                 |
| ②教育理念・目的・育成人物像等（評価判定）          |                 |
| ③学校運営（評価判定）                    |                 |
| ④教育活動（評価判定）                    |                 |

- ⑤教育成果（評価判定）
- ⑥学生支援（評価判定）
- ⑦教育環境（評価判定）
- ⑧学生の募集と受け入れ（評価判定）
- ⑨財務（評価判定）
- ⑩法令等の遵守（評価判定）
- ⑪社会貢献（評価判定）
- ⑫国際交流（評価判定）

(5) 質疑応答・意見交換 16 : 45

(6) 閉会 17 : 00